株主通信



第57期 中間報告書 平成30年4月1日 ▶ 平成30年9月30日

ICT社会の発展を 価値ある「サービス」と「人」で支える

TO OUR SHAREHOLDERS 株主の皆さまへ



株主の皆さまには、日頃のご支援に心より御礼申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、国内の相次ぐ自然災害、海外経済や主要国の政策、貿易摩擦問題、地政学的リスク等の影響が先行きの懸念要素としてあるものの、企業収益や雇用・所得の改善が継続しており、個人消費の持ち直しも見られるなど、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

情報サービス産業におきましては、IoT、AI(人工知能)を活用したITサービスの進展、 クラウドサービスやセキュリティ対策等の需要を軸にIT投資全般は引き続き堅調に推移してお ります。一方で既存システムにおけるITサービスに対する企業のコスト削減姿勢は変わらず、 依然として価格面は抑制傾向にあります。

このような情勢の下、当社では、引き続きアウトソーシング案件や上流工程案件の取引拡大に注力するとともに、受注案件ごとの採算性向上に努めました。また、積極的な人材採用と若手社員の育成強化やビジネスパートナーの活用推進等に取り組み受注拡大を図りました。ここに当社の当上半期の取り組みについてご報告させていただくとともに、下半期も全力で取引の拡大に取り組んでまいります。株主の皆さまにおかれましては、引き続きご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長







OUR VISION AISビジョン

創業の精神



約束はきちっと果たす 決して迷惑はかけない 礼儀を重んじ 感謝の心を失わず 謙虚で素直に周囲の言葉を受けとめる

◀ 社是

企業理念

旭情報サービスは 生き生きとした人づくりに基づき 創意工夫とたゆまぬサービス改善により 情報社会の健全な発展に貢献します。

TOP INTERVIEW トップインタビュー



Q1 売上・利益とも引き続き好調を持続していますか?

A1 景気の足取りはしっかりしており、お客様企業もICT分野の投資を重視されています。この分野の人材はまだ不足しているため、外部の専門家を活用する動きが高まっています。

当上半期は、「ネットワークサービス」でアウトソーシング案件の取引拡大に努め、積極的な技術者投入やビジネスパートナーの活用を推進し、拡大を続けることができました。「システム開発」でも、業務系アプリケーション等の案件獲得に努め拡大することができました。「システム運用」は、クラウドなどにお客様がシフトしている影響もあり縮小傾向にあります。

社員は常に新しい技術にチャレンジし、成長したいという思いがあります。 汎用系の運用やオペレーション業務に携わってきた人材をネットワーク系 技術やシステム開発に振り向け、新たな技術の習得で成長を実感させたい と考えています。

Q2 ビジネスにも変化の予兆があります。ICTの活用はさらに進むのでしょうか?

A2 "百年に一度の大変革"の只中にある自動車業界はCASE(Connected:接続性、Autonomous:自動運転、Shared:共有、Electric:電動化)がカギとされています。ICTとの関係がますます深くなり、AIやIoTの活用が進むはずです。また、スマートフォンの進化が世の中を大きく変えるきっかけとなっています。すでに世界中でワイヤレスネットワークがつながる時代です。スマートフォンの広がりによって、これまでになかった新しいビジネスが生まれています。

当社のお客様企業の多くは、基幹システムを万全の形で運用し、業務の効率化等を図るため、改善提案を当社社員にも求めておられます。当社はお客様の業務の一翼を担い、お客様がネットワークを最大限に利用できる環境をサポートいたします。

Q3 勝ち残るITプロバイダーをめざすには、「企業風土の変革」も大切ですね?

A3 当社は6年前に創業50年を迎えたまだ成長中の企業です。50年の節目を機に社員の代表を集め、みんなで議論して「企業理念」や「経営指針」「行動指針」などからなる「AISビジョン」を定め、その後社員全員に説明すると同時に、ポケットサイズにまとめて持ち歩いてもらうようにしました。何かあったら上司に相談するのも大切ですが、普段からそれを見てほしいという思いからです。

当社は1,500人規模の会社ですが、社員のほとんどがお客様企業でICTの専門家としてアウトソーシング業務に携わっていますので、いかにして当社への帰属意識を持ち、モチベーションを維持していけるかが重要となっています。また、お客様はコスト意識に敏感でサービス価格の見直しは難航していますが、優秀な人材の不足が深刻となるなか、価格の見直しに理解を得られるよう努力し、社員の待遇改善につなげていきます。

Q4 「中期目標」の最終年度を迎えます。この3カ年の歩みをどのように評価されていますか?

A4 売上高、営業利益とも目標値に対して順調に推移しています。まさに社員一人ひとりが頑張った成果といえます。こうした社員の努力に報いるためにも、一人ひとりがもっと成長を感じられる企業にしなければなりません。当社の社員の多くは、お客様企業のもとで、その期待に沿えるよう日々精進しながら、様々な状況において自分自身で判断し、積極的に改善提案をするなどきちんと責任を果たすことが求められています。

そのためには、派遣契約から社員の裁量が生かせる請負契約にする、下流工程から上流工程の仕事を多くするなど の環境を整えていくことが重要です。そうした理想に一歩でも近づけるよう、経営トップとしての責任を果たして いきたいと考えています。

FINANCIAL HIGHLIGHTS 業績の推移

■売上高 ■経常利益 ■四半期(当期)純利益 ■総資産 /純資産比率 単位:百万円 下段:第2四半期 上段:期末 単位:百万円 下段:第2四半期 上段:期末 単位:百万円 下段:第2四半期 上段:期末 単位:百万円 ● 純資産比率 990 680 9,765 9,538 (見込) (見込) 10,225 10,634 9,006 933 650 9,790 603 840 721 489 5,493 5,005 5,182 4,779 414 280 248 283 184 247 166 2018/3 2019/3 2016/3 2017/3 2018/3 2019/3 2016/3 2017/3 2018/3 2019/3 2017/3 2018/3 2018/9

DIVIDEND 配当金





CORPORATE DATA 会社概要

平成30年9月30日現在

■会社概要

商号	旭情報サービス株式会社 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO.,LTD.	
設立	昭和37年8月7日	
資本金	7億3,336万円	
従業員数	1,543名	
主な事業内容	当社は、ネットワークシステムの構築、運用管理をはじめヘルプデスクや障害対応などのサポート業務、およびソフトウェアの設計・開発業務を主力とするほか、汎用系システムの保守・運用管理などの情報処理サービスを行っております。	

■役員

■ 区只			
代表取締役社長	田中	博	
常務取締役	濵田	広徳	
取締役	英保	吉弘	
取締役	宮下	勇人	
取締役	水野	伸一	
取締役	髙橋	章近	
取締役(社外)	岩田	守弘	
常勤監査役(社外)	松尾	良輔	
監査役(社外)	三浦	州夫	
監査役	河村	雄良	
監査役(社外)	清水乃	5里夫	

■株式の状況

発行可能株式総数	20,729,000株
発行済株式の総数	8,264,850株
株主数	3.275名

■株式分布状況



■大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
旭情報サービス社員持株会	1,025,185	12.40
大槻幸子	420,520	5.09
三井住友信託銀行株式会社	374,000	4.53
小野一夫	162,000	1.96
大槻武史	159,300	1.93
日本生命保険相互会社	157,020	1.90
大槻剛康	140,930	1.71
大槻幸史	136,200	1.65
大槻広子	97,900	1.18
株式会社みずほ銀行	93,170	1.13

⁽注)上記のほか、当社所有の自己株式が492.211株あります。

株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告 して定めた日
株主名簿管理人および 特別□座の□座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	oo _® 0120-782-031
インターネット ホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/agency/
公告方法	電子公告により当社ホームページに 掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由により電子公告できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 ※公告掲載の当社ホームページアドレス http://www.aiskk.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

やさしいきもち。

- 証券会社に口座を お持ちの株主様
- 証券会社に□座を お持ちでない株主様
- 特別口座の株主様 株券電子化以前に「ほふり」 を利用されていなかった株 主様

お取引の証券会社に お問合せください

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

株主優待制度のご案内

株主の皆さまのご支援に感謝し、毎年、年1回の株主優待を実施しております。



毎年3月31日現在で、1,000 株以上お持ちの株主様



「カタログギフト」 5,000円コース

地球環境や社会貢献に配慮したモノやサービスを多数掲載。 ご希望商品1点をお選びいただけます。

⑩ 旭情報サービス株式会社







